

2023年12月22日

ほしざらサロン 2023年11月議事録

文責：阪本 麻裕

日 時： 2023年11月18日(土) 18:00~22:00

場 所： プラネタリウム入り口前

参加者： 阿部，高木，濱島

(50音順、敬称略)

職 員： 小野田，平野，角田，石橋，阪本

計 8名

* リモート(Microsoft Teams, Zoom)参加者はなし

サロン前に、クリスマスツリーの飾り付けを行った。

1. Sky-Watcher 15cm 反射望遠鏡の不具合について

先日行ったウォッチングの際、Sky-Watcher 望遠鏡で自動追尾ができなかった。原因を解明するため、プラネタリウムの入り口前のスペースで、実際に組み立て、検証した。



ビクセン① 反射赤道儀のパルスモーター



触って動きがあるかを確認している様子

ビクセン①の反射赤道儀のパルスモーター部分のカバーを外し、動きを確認した。その結果、逆転方向の動きが良くなかった。指で押さえると、脈を測っているようなトクトクと振動が伝わる。また、追尾していればカチカチと音が鳴る。

-->症状を確認し、現在修理中。

2. 2024年度のウォッチングについて

角田： どこかで土星を観望対象とした回を設けたい。金星も見たい。

平野： 2025年1月19日(日)に金星と土星が接近するようだ。木星も火星も見えて、4つの惑星が見られる。観望会をするのであれば19時開始でいいのでは。

角田： 前日の18日(土)だと19時で高度20度くらい。双眼鏡で同一視野はいけるのか。

高木：金星と土星の離角はどうか。
角田：2度。前日の18日でも十分見応えがある。
高木：2度程度であれば、同一視野に入る。
角田：対空双眼鏡ですばるも見られたらいいが。
平野：すばるは、天頂付近で見えるため難しいと思う。
小野田：2025年は土星の輪が見かけ上消失する。
角田：18日は細いが、輪はギリギリ見える。
高木：対空双眼鏡だと30mmで見られるかもしれない。
角田：タカハシの望遠鏡でそれぞれ2台、金星と土星を見せてもいい。19時開始、20時30分終了で良いのではないか。寒いと思うから早めに終了したい。
小野田：当日晴れそうになければ、翌日を予備日にしてはどうか。
高木：翌日の金星と土星の離角も大して変わらないと思う。
角田：2月1日（土）、月と土星が接近というのも気になる。
小野田：縦に金星と三日月と土星が一直線に綺麗に並んでいる。
角田：年明け早々、観望会ラッシュになりそう。しかし、厳冬期に実施する回は、スタンプカードに記載しない方が良いか。
平野：観望会に参加される方のほとんどが、認定証目当てではない。年間スケジュールの周知のため、項目は設けて良いと思う。
小野田：最近初めて観望会に参加される方が増えてきている傾向にある。
-->今後のサロンで話し合いをし、初回のウォッチングまでに年間の実施日程を決めたい。

3. 12月以降の活動について

- ★12月27日（水）クリスマスツリー片付け（15:00～16:00）
- ★1月13日（土）ほしざら友の会（9:30～11:45）日時計・太陽について
- ★1月27日（土）ほしざらサロン（18:00～22:00）
- ★2月10日（土）ほしざら友の会（9:30～11:45）火薬ロケット打ち上げ・冬の星座
- ★2月24日（土）ほしざらサロン（18:00～22:00）
- ★3月9日（土）ほしざら友の会（9:30～10:45）星の一生について
- ★3月16日（土）ほしざらウォッチング「月・木星・オリオン座」（19:30～21:00）
- ★3月30日（土）ほしざらサロン（18:00～22:00）

■ 参加登録についてのお願い

リモート（Microsoft Teams, Zoom）で参加される方も、参加登録をお願いします。

「△」の方は、参加の可否が分かり次第、「○」または「×」の再記入をお願いいたします。

次回のほしざらサロンは、2023年12月23日（土）です。